

森丈人 個展
MOTI Taketo solo exhibition
赤い虚像
red virtual image



press release

2019 2 23

KUNSTARZT-267

KUNST ARZT では、昨年に引き続き、
二度目となる、森丈人の個展を開催します。
森丈人は、豊かな視覚言語で、
モチーフをシンボリックに表現するアーティストです。
モチーフは、美術史、日常の断片、
ネット上の画像などからサンプリングされ、
独特の編集、出力センスから作品が生み出されます。
ご注目頂ければ幸いです。

(KUNST ARZT 岡本光博)



経歴

1994 京都府生まれ
2017 京都精華大学 デザイン学部 イラスト学科卒業

個展

2017 「Fabrication」 KARA-S、京都
2018 「カタマリと対話する。」 KUNST ARZT、京都

グループ展

2015 「TURNER AWARD2014」 ターナーギャラリー、東京
2017 「NEO」 INOKUMATEI、京都

2019年5月14日(火) から 19日(日)

12:00 から 18:00

会 場 : KUNST ARZT

605-0033 京都東山区三条神宮道北東角 2F

問い合わせ



KUNST ARZT 代表 岡本光博

090-9697-3786

kunstarzt@gmail.com

アーティストステートメント

現代に生きるわたしたちはパソコン、スマートフォンなど情報機器の普及により誰もが手軽にインターネットから情報を得れ、同時に個人が特定のモノやヒトに対し好意的な意見も否定的な意見も容易に発信、拡散できる世界になった。

そうした真偽が定かではないもの、得体の知れないものが蓄積され作り出されたインターネットにおけるイメージを虚像としてとらえ作品を制作する。今回の展覧会においては日本を含め、近隣諸国をモチーフとした虚像を制作する。



個展「カタマリと対話する。」(2018) 展示風景



fabrication

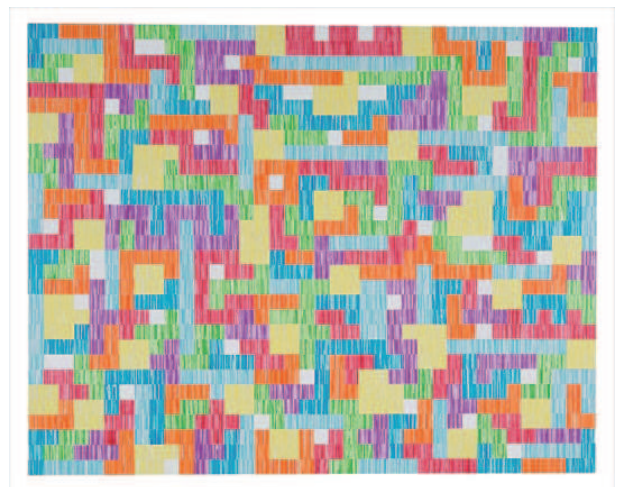
2017
紙にアクリルガッシュ、メディウム、コラージュ
1820×4883mm

自分の記憶の片隅にある断片的なモチーフをテーマにしたドローイング。



どいつ、こいつ、そいつ

2017
木製パネルにアクリルガッシュ、メディウム、コラージュ
1300×1620mm
私が通っていた学校の卒業アルバムをモチーフに作品を制作した。
クラスメイトたちに抱く嫌悪や愛好、様々なイメージを各色ごとに分類、着色をして色として現れたクラスメイトたちを再認識しようとした



テレリス

2017
木製パネルにアクリルガッシュ、メディウム、コラージュ
1300×1620mm